



(お知らせ)

令和8年5月22日

統合幕僚監部

米国主催多国間共同訓練「ヴァリアントシールド2026」への参加について

自衛隊は、下記のとおり米国主催多国間共同訓練「ヴァリアントシールド2026」に参加します。

「ヴァリアントシールド」は、米軍が西太平洋地域において隔年で行っている実動訓練であり、令和6年から多国間共同訓練として実施されています。自衛隊は令和6年に引き続き、今回が2回目の参加となります。

本訓練への参加を通じ、戦術技量の向上を図るとともに、同盟国及び同志国との連携を強化し、インド太平洋地域における抑止力・対処力の強化を図り、我が国の防衛及び地域の平和と安定に寄与してまいります。

記

1 訓練の目的

自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、同盟国及び同志国との連携を強化し、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化する。

2 実施時期

令和8年6月22日（月）～7月1日（水）

3 主要実施場所

- (1) 自衛隊施設並びに在日米軍施設及び区域
- (2) 宮城県石巻市並びに鹿児島県奄美市及び大島郡龍郷町
- (3) 我が国周辺海空域
- (4) アメリカ合衆国ハワイ州パールハーバーヒッカム統合基地及びスコフィールド兵舎
- (5) アメリカ合衆国グアム島アンダーセン空軍基地及びグアム海軍基地並びに同島周辺海空域

4 主要訓練項目

各種戦術訓練等

5 訓練参加部隊等

(1) 自衛隊

統合幕僚監部、統合作戦司令部、陸上総隊、北部方面隊、東北方面隊、東部方面隊、中部方面隊、西部方面隊、自衛艦隊、航空総隊、航空支援集団、航空教育集団、航空開発実験集団、宇宙作戦団、航空中央業務隊、航空自衛隊幹部学校、航空自衛隊補給本部、自衛隊中央病院、自衛隊入間病院等

(2) 米 軍

インド太平洋軍

(3) その他

一部の訓練に複数の同志国が参加予定